参考資料

第２回条例評価委員会意見交換参考資料

■第１０条の２（校区まちづくり協議会）に関する取り組みについて

第 10 条の２第２項の規定に基づき、「八尾市校区まちづくり協議会の設置に関する規則」では校区まちづくり協議会の設置に関し、必要な事項を定めている。協議会の認定の要件としては、（小学校区を基本とする）活動範囲において活動している団体等で構成されていること、を要件の一つとしているが、これは協議会への個人での参加を妨げるものではない。

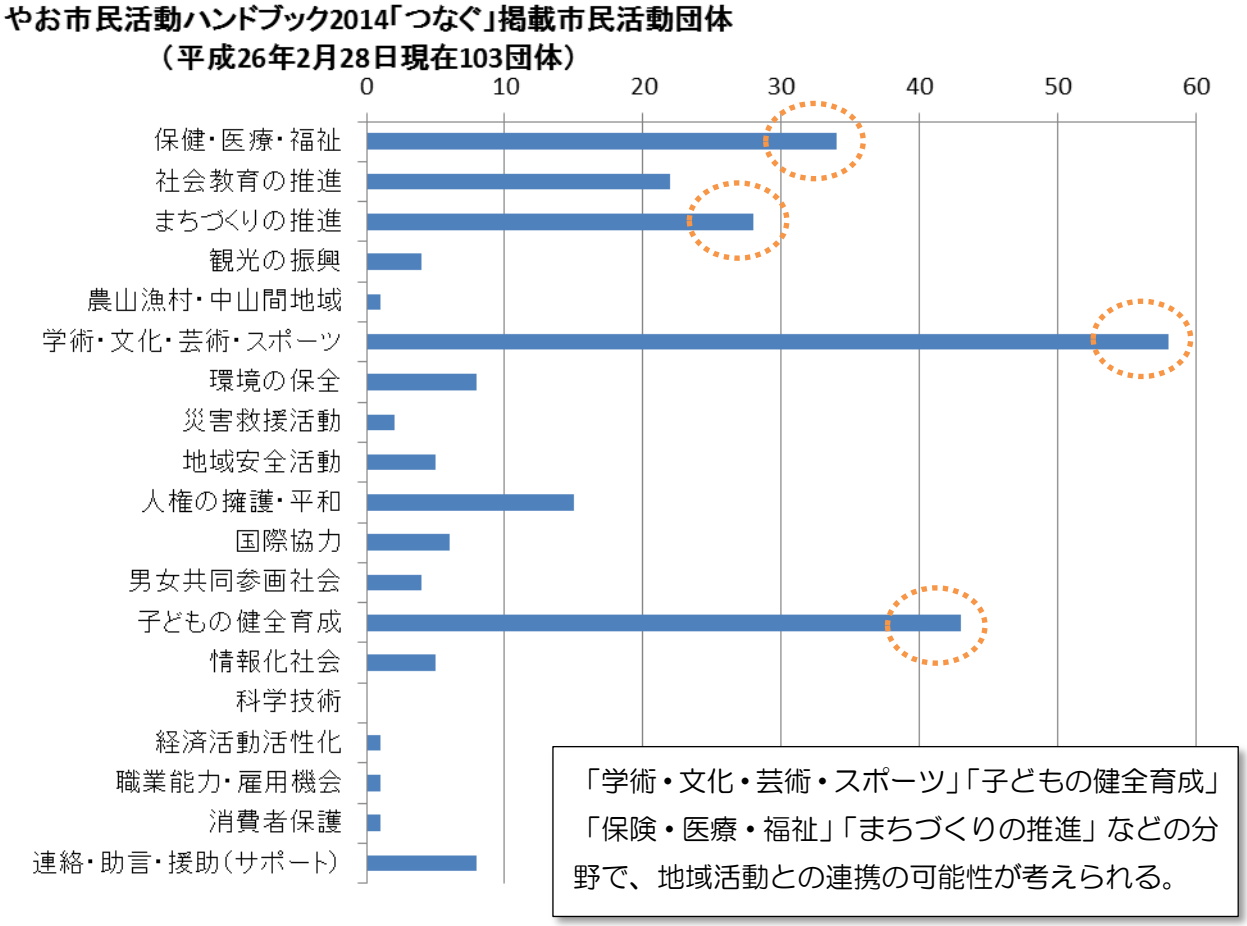
校区まちづくり協議会の構成については、各協議会がそれぞれの規約で定める。協議会は、構成団体から選出された委員により構成されているが、「新たな団体等の参加については、総会の議決による」とするなど、必ずしも個人での参加ができないわけではない。「地域協力者」や「まち協サポーター」、「学識経験者」など個人での参加手法を、規約に定めている協議会もある。

協議会の構成員（協議会規約抜粋）例
【各まちづくり協議会規約　共通条文】 第〇条　本会は、別表*に定める各種団体等で構成をする。 ２　本会への新たな団体等の参加については、総会の議決によるものとする。
【個人での参加手法に係る　規約条文での工夫事例】 事例① 別表の構成団体には「地域協力者」（会長が指名したまちづくり活動に従事する団体又は個人）の定めがある。
事例② 別表に「〇〇まち協サポーター（会長推薦）」「学識経験者（〇〇地区内・会長推薦）」の定めがある。
事例③ 別表に「サポーター」の定めがある。
事例④ 別表に「有識者」「学識経験者」の定めがある。

■第１１条（市民公益活動への支援）に関する取り組みについて

【八尾市市民活動支援ネットワークセンター登録団体の活動分野】

やお市民活動ハンドブック 2014「つなぐ」（平成 26 年３月八尾市市民活動支援ネットワークセンター「つどい」発行）に掲載された市民活動団体（「つどい」に登録し、かつハンドブックへの掲載の意思を示した団体：103 団体）について、活動分野（団体によって活動分野の重複あり）で集計した。（データ平成 26 年 2 月 28 日現在）



【市民活動団体の地域活動団体との連携についての意向】

中間支援組織のあり方検討に関するアンケート調査（平成 24 年度調査）では、八尾市市民活動ネットワークセンター「つどい」の登録市民活動団体（110 団体が回答）に、地域活動団体との連携についての意向を聞いている。

市民活動を進めていく上で、地域活動団体との連携協力が「必要である」と回答している団体が 58.2%となっている。

また、地域活動団体等と連携協力する場合に提供できることとして、

・イベントなどを実施する際、運営スタッフまたは参加者として関わることができる、または団体の活動によって集客の手伝いができるといった団体がみられた。

・団体の持つ専門性を活かして、出張活動や指導・研修などを行うといった協力ができる団体が多くみられた。

・子どもたちの教育活動への協力ができるという団体も多くみられた。

【市民活動団体の地域活動団体との連携についての意向】

中間支援組織のあり方検討に関するアンケート調査（平成 24 年度調査）では、八尾市市民活動ネットワークセンター「つどい」の登録市民活動団体（110 団体が回答）に、地域活動団体との連携についての意向を聞いている。

市民活動を進めていく上での地域活動団体との連携協力が「必要である」と回答している団体が 58.2%となっている。

地域活動団体等と連携協力する場合に提供できることとして、以下のような回答があった。

＜地域活動団体等と連携協力する場合に提供できること＞

地域活動への協力
・バザーやイベントの協力ができる。 ・イベントに参加してもらえる。 ・イベント。ボランティアで講習会をし、生きがいや健康を支援。 ・紙芝居、芋掘り、講演会。 ・地域の文化芸術に対して指導できる。 ・セルフネグレクトを引っ張り出して当会の活動に参加してもらい、意欲を戻す指導が当会の理念で、本人または周囲からの連絡があればと思っている。 ・介護施設や地域行事に公演協力。 ・水呑地蔵尊登山道の草刈りなど、補助作業（刈り草の集積ほか）。 ・道路清掃、植木鉢のペインティング。 ・地域活動のイベントに演奏会開催を盛り込み、集客力アップと幅広い層の参加が期待できる。 ・占いイベントのボランティアを行っているので、人に集まってほしいイベント（敬老会や献血、成人式など）に参加できる。 ・まちづくりに関するサポート。 ・一緒に活動することにより、その地域の人たちの意識を高めることができる。 ・地域の状況を把握できる。
専門性を活かした協働
・視覚障がいの方のためのもので範囲が狭く、外に出ての活動ではないので内にこもっている状態である。もっと点字に対する啓発を行いたい。地域での点記希望の方に協力したいと思っている。 ・視覚障がい者の日常生活における不便、悩み、楽しみなど、地域で豊かに充実した生活を送るためにどのような努力をしているか、みなさんにお話しし、みなさんからどのような支援をしてもらうと助かるかなど、理解してもらいたい。 ・手話にふれてもらうこと。 ・アルコール依存症という病気にならないための気づきのアドバイスを出前講演すること。 ・健康に関する情報提供、セミナーなど。 ・健康体操などの体験型のイベントをしているので、自由に参加して頂ける。それぞれの教室へ体験レッスン参加ができる。教室の紹介。 ・いろいろなイベントにてアニマルセラピー犬をウェルカム犬として利用させて頂きたい。特に障がい者施設などでの行事でのウェルカム犬としてふれあいを希望する。 ・将来学校の先生や障がい児に関わる仕事を希望されてる方の勉強の場として支援できる。 ・登山・ハイキングに関する指導（技術）案内や、自然環境を守る活動。 ・ラグビー体験教室。

・スポーツ全般を指導できる。
・体験学習、講演などの支援。
・出張ボランティアできます。人形劇、お話し会など。
・歌の指導者やアコーディオン奏者の派遣も可だが、本人の日程や費用の都合もある。即提供はできない。
・里山近くに住みながら全くその整備活動を行ったことのない人々にお教えできる。
・人権研修の支援。
・今のところ活動内容など再検討中のため提供できることはないが、コミュニケーション・人間学についてのお話はできるかもしれない。
・ホームページの案内。
・パソコン体験。
・議事録、ニュースレター、ウェブづくり。
・様々な分野での NPO の活動事例や、包括的な活動とネットワークの視点。

子どもたちへの教育活動への協力

・子どもたちの体操体験は支援できる。
・少年野球教室。
・夏休みなどで、親子でフラワーアレンジメント制作体験などを指導できる。
・子ども会の催しの一端を担う（例：クラフト、バルーンアート、注連縄リースなど)。
・子どもたちと一緒に、その場でできる人形劇を作って遊ぶ。
・子どもとの遊び、母親へのワークショップ、イベントの企画や進行、一時保育の有償ボランティアなど。
・親子教室のイベント、おもちつき、クラフトなどに参加してもらい、子どもたちと協力してイベントを盛り上げることができる。
・子育て広場に中学生のボランティアクラブの人にも来てもらう。わくわく教室の子どもを近所の高齢者施設に連れて行って交流する。今後資金ができたらやりたいことは、小学校の余裕教室で放課後、教育大の学生や以前に先生をしていた方などに来て頂き、小学生や中学生の勉強を見てもらったり、居場所づくりをしたい。
・子どもたちへの外国語（英語・中国語）学習支援。

その他

・情報発信。
・情報提供。
・身近な水環境についての情報提供や、河川での観察会支援。
・地域で環境改善の体験学習をしたい。
・自然とのふれあい。
・史跡めぐりへの一般参加を支援できる。
・紙芝居実演での支援。
・朗読、読み聞かせ活動をしているので、高齢者施設などで新聞を読み聞かせたり、読書支援ができる。
・多彩なボランティア資源を持った人材が多いため一端を挙げると、高齢クラブにおける運営などに関わっている。ディスコン、歌体操、スリーA、フルート伴奏での歌唱、おもちゃ作り（人材豊富)、小物作り、自然素材の物作り、マジック指導、絵手紙、押し花作品作り、おもしろ算数教室（算数パズル)、アニマルセラピーなど。
・ボランティアグループの団体なので、既に様々なボランティア活動支援を行っている。
・他者愛により一人一人を心から大切に、一人一人の幸せを心から願って協力。人格者育成。